



年頭のごあいさつ



新年、明けましておめでとうございます。

皆様には2016年の輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、旧年中は商工会の運営に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年日本経済は、中国人観光客の爆買いに象徴されるインバウンド消費や環太平洋経済連携協定(TPP)の大筋合意などが話題にあがりましたが、アベノミクスによる株高等経済の好循環は、大企業・都市部にとどまっています。円安や新興国の経済発展により、原材料費が高騰するなど地方の小規模事業者は、景気回復の実感を得ているとは言えない状況が続いております。

そのような状況から、昨年地方を活性化させるため、政府の特別交付金により、各地域で商品券事業が実施され大きな話題となり、当地域でも7月から1億5千万円分が販売されました。商品券事業により即景気回復とはいかないまでも、少しでも消費喚起となり地域経済の活性化につながってほしいと願うところです。

当商工会では昨年より、地域における商工業者の総合的な経営改善と、地域振興のため今後3年間に挑戦すべき目標を掲げ、今後の地域産業振興のあり方を示す、「地域産業振興ビジョン」と商工会の安定した財政基盤を確立するための「財政ビジョン」の策定を進めています。また、邑南町農商工チャレンジ支援事業補助金、国の小規模事業者持続化補助金、ものづくり・商業・サービス革新補助金を積極的に活用するなど、事業者の新たな取り組みの支援を積極的に行ってまいりました。

来年度は、国の中小企業・小規模事業者関係の予算の増額が予想されています。また、島根県では、昨年県議会において商工会が要望をしていました、「県中小企業・小規模企業振興条例案」が全会一致で可決され、今後小規模事業者向けの産業振興策が計画的に行われていくことになっています。このような状況を踏まえ、本年も商工会の役割を再認識し、企業支援と地域振興に関わる各種事業に取り組んでまいり所存でございます。

本年も、役員一丸となって、会員企業様の経営支援及び地域振興のため尽力、邁進してまいりますので、会員各位の一層のご理解とご協力をいただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新しい年が会員の皆様にとって、飛躍の年になりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



平成28年1月

邑南町商工会 会長 末田幸雄

理事会を開催しました

12月9日(水)15時から、いこいの村しまね会議室において15名の理事出席の下、27年度4回目の理事会が開催されました。

会議の冒頭で、末田会長から今年の総括と来年に向けての具体的な商工会の取り組みについてのあいさつがあり、その後議事に入りました。協議事項・報告事項は下記の通りです。

◆協議事項◆

①新会員加入申し込みについて

沖田屋農園(住所：邑南町鱒淵、事業主：竹内覚、業種：農産品加工)の商工会加入が承認された。

②地域振興ビジョンについて

地域振興ビジョン策定委員会で検討したことが下記の通り報告された。

- ・物流に関する専門組織の設立の可能性の検討…卸売事業者の配送頻度が落ち、商品調達が困難になってる現状を踏まえ、物流の出入りを受け持つ専門組織の設立の検討
- ・創業者支援と創業環境整備について…地域資源を活かしながら課題解決に取り組むコミュニティビジネスの支援、町の創業支援センターとの連携、空き店舗情報の把握と提供
- ・事業継承バンクの設立可能性検討…継承させたい事業者の条件等のデータベース化、マッチング支援についての検討

③財政ビジョンについて

- ・法人会費の増額、手数料と使用料の消費税額分増額、新たな手数料の設定、会員外の扱いについて28年度の総代会へ提出することが承認された。
- ・会館維持費削減として、本所電灯のLED化が提案された。
- ・3年間の財政目標として、事業収入比率28.0%を目標とすることが報告された。

④商品券の未換金について

- ・現状の未換金状況が報告され、ケーブルテレビ等で半年の使用期限の周知していくことになった。

⑤公用車の購入について

- ・本所の公用車の購入、自動車を扱っている全会員事業所への見積もり依頼が承認された。

◆報告事項◆

①平成27年度収支予算執行状況について

②中間監査報告について

③邑南町への要望について

④経営発達支援計画について

⑤プレミアム商品券について

⑥商業・工業部会・食品衛生委員会・青申会について

⑦商工貯蓄共済加入状況について

⑧商工会女性部配偶者の加入促進について

⑨三江線廃止反対の署名について



町長・議長へ要望書を提出しました

12月4日(金)に末田会長、小泉副会長は石橋町長、辰田議長を訪ね、平成28年度商工会要望書を提出しました。この要望書は、町内の商工業者を取り巻く環境、会員企業の持続的発展のための商工会の取り組みを基に、来年度の財政支援や町との連携強化等を盛り込んだものです。詳細は、下記の通りです。

【要望事項】

1、邑南町商工会の安定的な財政運営への継続支援

会員事業所の減少に伴い自主財源の会費や手数料収入が減少し、さらに補助金も削減されるなど財政基盤は脆弱化しています。

また、町や観光協会・地元企業等関連団体と連携して実施しています、「邑南町食と神楽フェスタ」や食品製造委員会による町内の消費喚起・域外マネー獲得のための「カタログギフト」の発行などを行う上で、自己財源や企業負担で実施しており、資金不足による事業継続が懸念されています。

このような状況の中、商工会でも安定的な財政運営を確立するために、中期行動計画で目標を掲げ、財政強化に取り組んでいる所です。

つきまして、様々な懸念に左右されることなく、安定した組織環境の中で、小規模事業者の持続的発展に取り組むには、町の支援が不可欠で、継続的な財政支援を要望いたします。

2、邑南町商工チャレンジ事業の継続

平成26年度に創設いただいた「邑南町農商工チャレンジ支援事業」におきまして、26年度は7件・27年度は8件の活用がありました。この事業は、事業者からのニーズが高く、約半年で予算がなくなる状況が続いています。今後も町内企業の販路拡大のために、より強力に支援していく必要があると考えられます。また、事業者が減少していく中で、創業者の輩出により、雇用拡大と地域経済の活性化を図ることが重要となっていきます。

つきまして、企業育成・創業支援のために、本事業の継続と予算措置を要望いたします。

3、経営発達支援事業実施に向けた連携強化

平成26年に小規模関連2法が成立し、小規模事業者のための新たな施策が打ち出されるとともに、地域の事業者の「持続的発展」のために「伴走型」の支援を構築し、経営発達支援計画の策定・実施を行うことになっています。当会でも、9月の第2回の公募に申請を行い、10月より実施に向けた取り組みを開始しています。

この、経営発達支援事業は小規模企業振興基本法に定義された、4つの目標を達成するために、町をはじめ金融機関、その他公的機関との連携を深め、地域ぐるみで事業者を全面的に支援していくものです。

また、地域経済の活性化に資する取り組みでは、町が推進しています、A級グルメ構想や起業家育成・輩出についても取り組みを計画しています。

つきまして、計画の実績を高めより効果が上がるように、今まで以上の連携強化とご支援・ご協力を要望いたします。



事業継承セミナーのご案内

中小企業・小規模事業者の経営者及び後継者等を対象にした事業継承セミナーが開催されます。事業継承の必要性・ポイント、支援施策等の説明が予定されています。詳細は下記の通りです。

- 対象者…中小企業・小規模事業者の経営者ならびに後継者等。
- 会場…松江市の労働者福祉協議会(ろうかん)
- 開催日…2月10日(水)
- 時間…13時～17時(受付：12時30分～)
- 定員…15名
- 主催…独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- 申込み…HP又はFAXでお申込み下さい
 - ・HP：<https://27jss.smri.go.jp/>
 - ・FAX：03-5413-0554
- *先着順です。定員に達し次第締め切らせていただきます。
- 問い合わせ…事業継承セミナー事務局
TEL：03-3478-5060

販売士検定の実施について！

標記の件について、検定試験の1級～3級の検定試験の受験者を募集します。詳細は下記の通りです。

- 試験日…平成28年2月18日(木)
- 申込期間…平成27年12月14日(月)から平成28年1月22日(金)まで
- 会場…応募状況により、後日決定します。
- 受験料…1級《7,710円》
2級《5,660円》
3級《4,120円》

*1級については、科目免除が適用される場合があります。

試験に関する、問い合わせや申し込み等は、商工会まで、お願いします。

- ・石見95-0278
- ・瑞穂83-0028
- ・羽須美87-0055



食品安全衛生セミナーを開催しました♪

12月2日(水)18:30から本所にて、町内の食品製造従事者を対象に、中井技術士研究所所長の中井利雄氏を講師に招いて、食品安全衛生セミナーを開催しました。

参加者は、食品を取り扱う上でのリスクや食中毒の防止方法、質疑応答などを通して、食品衛生全般についての理解を深めた有意義な研修でした。参加してくださった方々、ありがとうございました。



食品安全ワークショップのご案内

島根県では、安全・品質管理の責任者を対象にHACCPの7原則・12手順を理解するとともに、HACCPプランの作り方を学び、自社の製造工程への導入・推進をするリーダーを養成するワークショップを開催します。

- 対象：県内の食品産業に関わる衛生・品質管理者
- 日時：平成28年2月1日(月)13:00～17:00
2日(火)9:00～17:00
3日(水)9:00～17:00
- 会場：朱鷺会館 1F 会議室
- 費用：無料
- 内容：①HACCP概要
②一般的事例・自社商品を用いた演習
- 問い合わせ：島根県ブランド推進課
TEL 0852-22-5284
FAX 0852-22-6859

※締切1月15日(金)、先着50名